



海の「赤いダイヤ」とも称されるたらのこですが、近年はスケトウダラの漁獲が制限され、水揚量は20年前の約10分の1となり、貴重な食材となっております。

(有)マルフク武澤水産のタラコは、固さ、味、色、形が整っており、首都圏の料亭や高級ホテルでも扱われています。「登別前浜産のたらこは食感が良く、味が濃いので人気ですが、重宝される一番の理由は安全安心だからです」と社長の宇佐美正勝さんは語ります。

同社は徹底した衛生管理と安全性のチェックを行っており、「らんぼっけのたらこ」

発見のぼりべつの星!

企業編⑧ (有)マルフク武澤水産

が登別ブランドに認定されたのも安全安心への取り組みが評価されてのことです。

昨年11月の繁忙期には、大規模停電のため、大量のたらこを保冷する冷凍庫が停止し、自らも不安を抱く状況のなか「白いご飯にタラコがあれば元気を出してもらえ」と25kgものたらこを避難している方に提供しました。

「前浜には、ミネラル豊富な噴火湾で育った最高においしい海産物が集います。将来的には扱う海産物の種類を増やし、皆さんの食卓に多彩な海の幸を提供できればと願っています」と宇佐美さんは抱負を語ってくれました。

【沿革】
昭和33年 マルフク武澤水産創業
昭和62年 有限会社マルフク武澤水産設立

【有限会社マルフク武澤水産】
所在地 富浦町1丁目24-7
電話番号 ③3466
事業内容 スケトウダラ・タラコ・ヤナギダコの加工、販売、商品開発

不用品ダイヤル市

お申し込み・お問い合わせは
登別消費者協会 (☎⑤8307)

火～金曜日(祝日を除く) 10:00～16:00

※12月27日(金)～1月3日(金)は年末年始のため休みます。
※お申し込みは、市内に居住する方が対象で、登録期間は6カ月です。
継続希望の場合は、再度お申し込みください。

▶登録できないもの

衣類、食料品、貴金属、美術品などの高価なもの、自動車、バイク、船、傷みの激しいものやあっせん品としてふさわしくないもの

ゆずります(売ります)

- 五月人形(ガラスケース入り) ●ひな人形(1段飾り・屏風台付き)
- ひな人形(ガラスケース入り) ●冷風扇(40×40×100cm) ●電子オルガン
- ランドセル(黒) ●ひな人形(7段) ●石炭塊の置物(20×20×60cm)
- 車内用ハンガー ●ベビー用風呂椅子 ●電子ピアノ ●マージャンパイ
- 水筒(500㍓) ●ピアノ ●夏タイヤ(215/40R17) ●室内用運動器具
- 介護用ベッド ●下駄箱 ●ベビーベッド ●室内用歩行訓練器 ●壁掛けガス給湯器
- 18㍓ポリタンク(10個) ●座卓(120×75cm) ●FF式ストーブ(60×30×63cm)
- 琴 ●ガーデニング用イルミネーション(8灯、青色)
- 鳥籠(室内用) ●介護用尿取りパッド(20～30枚入、14袋) ●ステレオ用スピーカー
- ピアノ ●犬・猫用ケージ(プラスチック) ●漬物石(12㍓、15㍓) ●糸車(木製・毛糸専用) ●碁盤

ゆずってください(買います)

- レンジトップ・オープン ●男子学生服(175～180cm) ●スケートボード
- 白菊幼稚園男子制服(夏・冬) ●ワープロ ●ランプ(灯油用) ●鉄瓶

ほん

今月の新着図書

市立図書館
☎⑤4324

だから荒野

桐野 夏生 著



46歳の誕生日。身勝手な夫や息子たちと決別し、主婦・朋美は1200キロの旅路へ。「家族」という荒野を生きる孤独と希望を描く。

◇寄る年波には平泳ぎ

群 ようこ 著

◇親子で学ぶ科学図鑑 キャロル・ウォードマンほか 著

◇武蔵(3) 花村 萬月 著

=こどものほん=とことんトマトン

髙山 榮子 作



いつも笑顔のトマトン。でも、幼いころは泣いてばかりで、なかなか友だちができなかった。ある日、ママがトマトンに魔法をかけると…

◇へんしんレストラン あきやま ただし 作・絵

◇まちにはいろんなかおがいて 佐々木 マキ 文・写真

◇にひきのいたすらこやぎ 松居 スーザン 作

※図書館では、毎月購入している本の全リストを差し上げています。ご利用ください。

地域だより

町内会のいきいき実践活動を紹介

「若緑町内会」 悪質商法から身を守る サロン学習会



高齢者が集う『サロン結』で、大切な老後の資金を狙う悪質な訪問販売や電話勧誘販売業者への対応策について理解を深めました。
消費生活センターの担当者が訪問販売などの手口や断り方を紹介し、その後参加者全員で「必要ないのでお断りします」「興味がないのでお断りください」と声を合わせ練習をしました。

若緑町内会
会長 井上 茂美

「若草町内会」 大津波に備えて安心・安全を 町内会独自の海拔表示を設置

若草町内会では、大津波の発生に備え『避難ルート概要図』を全世帯へ配布しました。

また避難ルートには海拔の目安となる海拔10階（赤色）と20階（緑色）を表すカラーコーン10個設置し、地域の海拔を可視化しました。

会員が津波の被害に遭わないよう願っています。

若草町内会
会長 伊藤 秀男



「西川上町内会」 伝統行事でいい汗・いい笑顔 町内会世代間交流運動会



秋晴れの中で運動会が開催され、子どもからお年寄りまで約170人が参加しました。
4つのチームが綱引きや玉入れ、リレーなどで白熱した競技を展開すると、世代を超えて応援に熱中する参加者の姿が見られました。

昼には婦人部手作りの豚汁を食べ、和やかな雰囲気の中、身も心も満たされた一日となりました。

西川上町内会
会長 亀山 聖

「中央新生町内会」 災害に備え独自の取り組み 町内会独自の広報車を整備

昨年11月の大規模停電時に「市の広報車が来ない、来ても音が聞こえない」という声が聞かれ、それを教訓にして拡声器とスピーカーを車に搭載し、独自の広報車をつくりました。災害時には町内を走り回り、市からの情報を伝えます。

車体には『中央新生町内会広報車』のステッカーを貼り、町内会行事の参加呼び掛けにも活用していきます。

中央新生町内会
会長 今 平人

